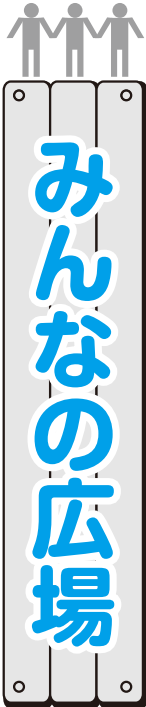


市民の皆さんの自由投稿コーナー



八潮市から国際ロータリー(世界) 会長が誕生！田中作次さん

八潮ロータリー・クラブ



国の要人の方々と会議に出席、また、講演などを行っています。それは、国際ロータリーの設立目的である世界理解と世界親善として世界平和を築くためです。

八潮ロータリー・クラブでは、地域に根ざした奉仕活動として、障がい者福祉施設「やまびこ」の玄関前に植樹するともに、テレビなどを寄贈したり、八潮駅南口ロータリーの植樹や清掃活動などを行っています。また、東日本大震災被害者への義援金の支援なども実施しています。

国際ロータリーには、現在、世界で200以上の国と地域に約3万4000のロータリー・クラブがあります。そして、世界のロータリー・クラブは、120万人を超える会員(ロータリアン)で組織され、各地で地域社会奉仕、国際奉仕活動をしています。

日本にロータリー・クラブが誕生して90年以上が経過していますが、今までに誕生した日本人の国際ロータリー会長は2人だけで、八潮ロータリー・クラブ所属の田中作次さんが、7月から3人目の会長となります。

田中さんは現在、国際ロータリーの本部、米国・シカゴに在りし、会長ノミニ(会長指名者)として、国際ロータリーの方針、国際大会の開催、ロータリー研究会等々のため各国の指導に当たるとともに、常に令夫人と共に世界を回っています。さらに、国際連合の会議、各



消費生活にかかわる活動の成果を発表



2月26日、やしお生涯学習館で、「第21回八潮市消費生活展」が開催されました。

『みつめよう みんなの暮らし』をテーマに、皆さんに日ごろの消費生活に関心を持っていただこうと消費者団体などが消費生活にかかわるさまざまな問題を取り上げ、研究や実践した活動の成果を発表しました。

また、やしお生涯学習館前のみどりの広場では、「特産品・推奨品フェア2012」が同時開催され、市の特産品・推奨品の販売や抽選会が行われました。復興支援として岩手県遠野市からの出店もあり、にぎわいを見せた1日となりました。

小中一貫教育八幡中ブロック研究発表



2月8日、八幡中学校で、八幡中ブロック(八幡小・柳之宮小・八幡中)の小中一貫教育研究発表会が行われました。

八幡中ブロックでは、授業改善と確かな交流活動をテーマに、「板書計画とノート指導」の工夫・改善に重点を置いた研究が進められており、道徳や数学、体育において小中学校の教員による連携授業や3校合同PTAによる「親の学習」などが実施され、約130人が参観されました。

また、全体会では、研究成果として基礎学力の定着や不登校生徒の減少、課題として、習得した知識や技能の活用などが発表されました。

5市1町魅力アップシンポジウム開催



2月12日、八潮メセナで、八潮市、草加市、越谷市、三郷市、吉川市、松伏町の5市1町で構成する埼玉県東南部都市連絡調整会議の設立20周年記念事業「みんなでつくろう！5市1町魅力アップシンポジウム」が行われ、市内外から418人が参加されました。

第1部では、地域の魅力アップについて話し合うワークショップに参加した住民の皆さんから提言が発表され、第2部では、住民提言に対する考え方や広域連携の将来に向けた考え方など市長・町長によるパネルディスカッションが行われました。

災害時における協定を締結



2月14日、(社)埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部と「災害時における民間賃貸住宅の提供支援に関する協定書」を締結しました。これにより、災害時において、応急的な住家としての民間賃貸住宅の提供が迅速に実施できるものと期待されます。

また、昨年12月19日には、セツカートン(株)と「災害時における段ボール製簡易ベッド等の供給に関する協定書」を締結しました。これは、避難所での健康被害を防ぐことを目的に、段ボール製簡易ベッドを優先的に供給していただくものです。

いきいきやしお写真館